

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 プラザクリエイト  
 コード番号 7502 URL <http://www.plazacreate.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 大島 康広  
 (氏名) 大橋 正信

TEL 03-3532-8826

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,021	5.1	△372	—	△355	—	△378	—
24年3月期第1四半期	3,824	△9.9	△494	—	△492	—	△556	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △379百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △559百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△97.97	—
24年3月期第1四半期	△138.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	9,740	2,375	24.4	615.14
24年3月期	10,854	2,754	25.4	713.35

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,375百万円 24年3月期 2,754百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,500	6.3	△650	—	△680	—	△700	—	△181.25
通期	20,500	8.4	250	—	200	—	150	—	38.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	4,612,086 株	24年3月期	4,612,086 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	750,070 株	24年3月期	750,070 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	3,862,016 株	24年3月期1Q	4,012,016 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）においては、昨年の震災の影響から消費は回復しつつも、プリント需要の減少など厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは、前期に実施した構造改革をより効果的にするため引き続き本年7月に本社を移転し本社部門と首都圏営業部門の事務所を統合し、業務効率の向上に取り組んでおります。

イメージング事業の既存店においては店舗力強化の取り組みに加え、東日本大震災直後の計画停電及び消費マインドの冷え込みとなった前年同期からの反動もあり、既存店売上高の前年同期比は順調に推移いたしました。一方、フォトサービスとスマートフォン等携帯端末を取り扱う複合ショップ及びモバイル専門店においてスマートフォン等の携帯販売の推進強化にも取り組んでおります。

また、ネットワークサービスのクラウド環境における新サービス「スマート本棚」のスタートを機に同サービスの展開を図り事業領域の拡大に取り組んでまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、40億21百万円（前年同期比5.1%増）となりました。利益面では、売上高の増加とともに前期に実施した構造改革による固定費の削減の効果により販売費及び一般管理費が減少し、営業損失3億72百万円（前年同期：営業損失4億94百万円）、経常損失3億55百万円（前年同期：経常損失4億92百万円）、四半期純損失3億78百万円（前年同期：四半期純損失5億56百万円）といずれも損失が大幅に縮小いたしました。

セグメント別では、イメージング事業は、昨年の震災の影響から回復基調にあり、売上高27億81百万円（前年同期比0.8%減）、セグメント損益は2億82百万円の損失（前年同期：4億27百万円の損失）と損失が大幅に縮小いたしました。

モバイル事業は、売上高10億66百万円（前年同期比30.3%増）と増加したものの、出店コストの増加などでセグメント損益は59百万円の損失（前年同期：29百万円の損失）となりました。

その他の事業は、売上高1億73百万円（前年同期比13.8%減）、セグメント損益は12百万円の損失（前年同期：35百万円の損失）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産の額は97億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億14百万円の減少となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が5億9百万円減少したことなどによるものであります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債の額は73億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億34百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が2億65百万円減少し、短期借入金及び長期借入金がそれぞれ1億65百万円、2億35百万円減少したことなどによるものであります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の額は23億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億79百万円の減少となりました。主な要因は、四半期純損失により利益剰余金が3億78百万円減少したことなどによるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末の25.4%から24.4%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想数値に修正はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、前連結会計年度に引き続き、当第1四半期連結累計期間におきましても営業損失を計上しております。当該状況により、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しておりますが、以下の理由により継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

### ① 安定した収益体質への変革

当社グループは、モバイル事業を今後の当社グループの中核事業に位置づけ、モバイルショップの出店を加速させモバイル事業の拡大による収益の安定化に取り組んでまいります。当第1四半期連結累計期間のモバイルショップについては、キャリアショップを中心にプリントショップからの切り替えを含めグループで9店舗出店いたしました。

また、画像と通信を融合した新サービス「スマート本棚」のサービス開始を機に画像保存サービスにとどまらずお客様の需要を取り込むための魅力的なサービスを付加し、イメージング事業の底上げを目指してまいります。

今年度の事業計画を着実に実行し、収益の向上に努めてまいります。なお、当第1四半期連結累計期間の進捗状況は概ね計画どおり推移しております。

### ② 構造改革の効果

前連結会計年度に実施した構造改革（希望退職の実施や既存事業のリストラクチャリングによる設備の減損など）により人件費及び減価償却費など固定費削減の効果により営業損失が前年同期に比べ大幅に縮小しております。

### ③ 不採算店舗の閉鎖

引き続き不採算店舗の閉鎖の迅速な意思決定を図り、店舗のスクラップ・アンド・ビルドを継続してまいります。当第1四半期連結累計期間はグループで27店舗を閉鎖いたしました。

### ④ 財政状態及びキャッシュ・フローの見通し

「1. 当四半期決算に関する定性的情報」（2）連結財政状態に関する定性的情報」に記載のとおり、財政面では十分な自己資本比率を確保しております。また、営業キャッシュ・フローについても当連結会計年度において黒字になる見通しです。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,749,435	1,701,867
受取手形及び売掛金	1,135,739	625,914
商品及び製品	1,031,326	944,127
原材料及び貯蔵品	194,558	168,115
その他	867,074	725,172
流動資産合計	4,978,134	4,165,196
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,453,169	2,528,720
減価償却累計額	△1,698,623	△1,754,218
建物及び構築物（純額）	754,545	774,502
機械装置及び運搬具	5,298,709	5,117,805
減価償却累計額	△4,792,838	△4,671,187
機械装置及び運搬具（純額）	505,870	446,618
土地	1,369,090	1,369,090
その他	1,485,147	1,479,334
減価償却累計額	△1,257,446	△1,276,237
その他（純額）	227,700	203,096
有形固定資産合計	2,857,206	2,793,307
無形固定資産		
のれん	4,942	4,329
その他	406,686	447,751
無形固定資産合計	411,629	452,080
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,041,052	1,965,353
その他	573,186	372,326
貸倒引当金	△17,691	△18,302
投資その他の資産合計	2,596,548	2,319,378
固定資産合計	5,865,384	5,564,766
繰延資産		
社債発行費	11,268	10,596
繰延資産合計	11,268	10,596
資産合計	10,854,786	9,740,559

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	893,113	627,333
短期借入金	2,864,743	2,698,927
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	32,717	8,983
賞与引当金	56,147	29,663
その他	989,313	929,198
流動負債合計	4,936,035	4,394,106
固定負債		
社債	320,000	320,000
長期借入金	2,094,256	1,858,810
退職給付引当金	176,474	173,051
長期預り保証金	413,693	400,741
その他	159,373	218,151
固定負債合計	3,163,797	2,970,754
負債合計	8,099,833	7,364,861
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,017,880	1,017,880
資本剰余金	265,346	265,346
利益剰余金	1,945,961	1,567,583
自己株式	△454,274	△454,274
株主資本合計	2,774,913	2,396,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19,959	△20,836
その他の包括利益累計額合計	△19,959	△20,836
純資産合計	2,754,953	2,375,698
負債純資産合計	10,854,786	9,740,559

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,824,760	4,021,215
売上原価	2,188,856	2,319,111
売上総利益	1,635,903	1,702,104
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	173,250	258,806
給料手当及び賞与	380,349	334,333
賞与引当金繰入額	33,970	29,663
雑給	414,724	348,702
賃借料	336,793	314,096
のれん償却額	10,459	613
貸倒引当金繰入額	—	1,474
その他	781,040	786,465
販売費及び一般管理費合計	2,130,589	2,074,155
営業損失(△)	△494,685	△372,050
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,053	1,393
協賛金収入	17,399	34,948
その他	15,764	17,674
営業外収益合計	35,218	54,016
営業外費用		
支払利息	22,419	22,808
その他	10,905	14,798
営業外費用合計	33,325	37,606
経常損失(△)	△492,792	△355,641
特別利益		
固定資産売却益	9,792	8,207
特別利益合計	9,792	8,207
特別損失		
減損損失	27,580	13,600
店舗閉鎖損失	13,688	13,888
災害義援金	25,500	—
特別損失合計	66,768	27,489
税金等調整前四半期純損失(△)	△549,767	△374,923
法人税、住民税及び事業税	7,039	7,625
法人税等調整額	106	△4,170
法人税等合計	7,145	3,454
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△556,913	△378,378
四半期純損失(△)	△556,913	△378,378



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△556,913	△378,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,480	△876
その他の包括利益合計	△2,480	△876
四半期包括利益	△559,394	△379,254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△559,394	△379,254
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	イメージング	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,805,168	818,679	3,623,848	200,911	3,824,760		3,824,760
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,553	567	2,120	4,100	6,220	△6,220	—
計	2,806,722	819,246	3,625,968	205,012	3,830,981	△6,220	3,824,760
セグメント利益 又は損失(△)	△427,552	△29,442	△456,994	△35,473	△492,468	△323	△492,792

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と調整を行っております。

4. イメージング事業において、デジタルプリントサービスとスマートフォンなど通信端末を取り扱う複合ショップを展開しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、退店の確定した店舗又は過去2期連続赤字店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間において「イメージング事業」は24,935千円、「モバイル事業」は2,644千円であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	イメージング	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,781,542	1,066,426	3,847,969	173,246	4,021,215		4,021,215
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,135	—	9,135	39	9,175	△9,175	—
計	2,790,678	1,066,426	3,857,104	173,286	4,030,391	△9,175	4,021,215
セグメント利益 又は損失(△)	△282,853	△59,863	△342,717	△12,656	△355,373	△267	△355,641

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と調整を行っております。

4. イメージング事業において、デジタルプリントサービスとスマートフォンなど通信端末を取り扱う複合ショップを展開しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、営業損失が継続してマイナス等である店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当第1四半期連結累計期間の当該減損損失の計上額は、「イメージング事業」において13,442千円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。